

おおよど 社協だより

令和6年 **3** 月

住み慣れた地域で、共に支え合い、
幸せに暮らせるふくしのまちづくり



- 第3次おおよどアクションプラン
- いきいき百歳体操広がっています
- 令和5年度奈良県防災訓練に参加しました
- 共同募金ご協力ありがとうございました
- サロンだより 新岡憩いの会
- 令和6年能登半島地震災害義援金



ボランティアのスタッフと昔遊びを楽しむ子どもたち（光明寺子屋こどもまつり）



社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会

〒638-0821 奈良県吉野郡大淀町下淵1223番地

☎0747-52-1941

<http://www.oyodo-syakyo.jp>



社協だよりは共同募金の配分金により作成しております

みんながつながる 地域づくりのアクションを紹介します

▶地域でつながる多様な交流の促進

であい いきいき百歳体操の取り組みが広がっています

いきいき百歳体操は、米国国立老化医学研究所が推奨する運動プログラムを参考に開発された、重りを使った筋力運動の体操です。

いきいき百歳体操を続けることで筋力がつき、動くことが楽になったり、転倒しにくい体になるという報告がされています。

大淀町では令和3年に南大和での取り組みから始まり、令和4年度末では10カ所で開催されるようになりました。

今年度は、社会福祉協議会の生活支援コーディネーターの働きかけで、新たに15カ所で開催が始まり、5カ所が開始を検討中です。



(令和6年1月末現在)

地域でいきいき百歳体操を始めたいという方は

- 大淀町社会福祉協議会 (0747-52-1941)
 - 大淀町地域包括支援センター (0747-52-7760)
- までお問合せください。

▶防災対策・災害支援の強化

ささえあい 令和5年度奈良県防災訓練に参加しました

令和5年10月22日に吉野運動公園で行われた令和5年度奈良県防災訓練に大淀町社会福祉協議会も参加しました。

地域住民・消防・警察・自衛隊・防災関係機関など約80機関が参加し、被災地訓練(救出・救助・復旧活動)、避難所訓練(避難所の開設・運営)、ヘリ等訓練が同時進行で行われる大規模な訓練でした。

社会福祉協議会としては、県内15社協から38名が参加、役割ごとの班に分かれ、災害ボランティアセンターの立ち上げ、運営のシュミレーションを行いました。

ICTを活用した被災地での情報整理や情報共有の仕方、携帯端末を利用したボランティア登録など、効率的なボランティアセンター運営のための方法についても訓練しました。

▶地域でつながる多様な交流の促進

▶地域での見守り相談支援体制の充実

であい わかりあい 光明寺子屋こどもまつり

令和6年1月13日、光明寺(下淵)で光明寺子屋こどもまつりが開催されました。焼きそばのふるまいや、昔あそび、餅つきなどが行われ、多くの参加者で賑わいました。主任児童委員でもある住職の三浦明利さんが中心となり、多くのボランティアスタッフの皆さんの力で実施されています。集まった子どもたち、見守る大人、スタッフとして参加されている皆さん、それぞれたくさん笑顔が印象的でした。



光明寺子屋ホームページ



次回は3月23日(土) 13:30~16:30 SDG'sをテーマとしたおまつりを企画されています。

第3次おおよどアクションプラン

第3次大淀町地域福祉活動計画を策定しました

詳しくはこちらから▼



「地域福祉活動計画」とは、地域住民が直面するさまざまな生活課題や地域課題を、地域住民やボランティア、当事者などの住民や団体自らが「主体的」に参加し、解決していく活動を推進していくための民間の活動・行動計画です。第3次計画の期間は、令和5年10月から令和12年3月までの6年6ヶ月です。

基本目標1 みんながつながり活躍できる地域づくり

①地域でつながる多様な交流の促進

いきいき百歳体操の実施地域拡大と継続支援...など

地域では▶自分ができる地域活動・福祉活動を見つけて参加してみましょう。

社協では▶ボランティア活動に関する講座や研修会を開催し支援を行います。



②地域を支える担い手づくりの促進

社会活動に関わる人の育成(多様な活動団体等による支えあい活動の創設支援...など)

地域では▶ボランティア体験や福祉についての講座に参加しましょう。

社協では▶様々な助成事業を活用し、地域の担い手づくりを推進します。

基本目標2 困り事を丸ごと受け止め解決できる体制づくり

①包括的な相談支援体制の強化

多機関連携・協働のネットワーク強化...など

地域では▶不安なことがあったら一人で悩まず、近所や「福祉のお困りごと相談窓口」に相談しましょう。

社協では▶コミュニティカフェ等において生活支援のための情報提供や相談支援を充実します。



②地域での相談支援体制の充実

地域のささえあい推進員として第2層生活支援コーディネーター*を設置...など

地域では▶日頃から、友人や近隣住民と定期的に連絡を取り合いましょう。

社協では▶関係機関・団体と連携して、見守りネットワークの充実を図ります。

であい わかりあい

愛

たすけ あい ささえ あい

基本目標3 自分らしい生活を支える仕組みづくり

①自立した生活を支える助け合いの推進

外出や買い物を支援する仕組みづくり...など

地域では▶日常的に適度な運動を行い、地域の健康づくりに取り組みましょう。

社協では▶移動や買い物を支援する仕組みづくりを行います。



②重層的なセーフティーネットの構築

重層的な課題をもつ人へ相談対応等の適切な支援の実施...など

地域では▶地域の子ども、高齢者、障がい者等の生活支援に協力しましょう

社協では▶子どもが地域で安心して暮らせる居場所づくり(食堂・学習支援)への支援を行います。

基本目標4 みんなの安全な暮らしを守る環境づくり

①防災対策・災害支援の強化

避難行動要支援者の個別避難計画策定支援...など

地域では▶日頃から家族で避難場所の確認や防災対策をしておきましょう。

社協では▶大規模災害が発生した際は、災害ボランティアセンターを設置するとともに、運営の効率化を図るためICTを活用します。

②総合的な権利擁護の推進

成年後見制度の利用促進...など

地域では▶自らSOSを発信できない人がいる時や、虐待を疑う事案がある場合は、相談窓口ご連絡しましょう。

社協では▶成年後見制度*や日常生活自立支援事業*について、必要な人への早期対応に努めるとともに広報活動を行います。

いつまでも、その人らしく幸せに暮らすことのできるまち、おおよど

～みんなでつくる4つの(愛)～

「福祉」とは、子どもから高齢者まで、誰もが住み慣れた地域の中で心豊かに安心して暮らせる仕組みをみんなでもにつくり、それを育てていくことです。「地域福祉」とは、地域で暮らすみんなが、それぞれの持てる力を出し合い、協力しつつ、支え合える社会をつくる努力を重ねていこうという考え方を基本としています。みなさまには、引き続き地域福祉の推進へのご理解とご協力をお願いいたします。

*第2層生活支援コーディネーター...自分たちの町をより良くしていくために、地域の様々な活動どうしをつなげ組み合わせる調整役として、住民主体のささえあい活動の推進を行う人。
*成年後見制度...知的障害・精神障害・認知症などによってひとりで決めることに不安や心配がある人が、様々な契約や手続きをする際にお手伝いする制度。成年後見人は家庭裁判所が選任する。
*日常生活自立支援事業...軽い認知症や知的障害・精神障害などによって判断能力が不十分であるが、契約の意味や内容を理解できる人を対象として本人の申し出により日常的な金銭管理を行う。



赤い羽根共同募金のご報告 ご協力ありがとうございました

昨年10月1日から、赤い羽根共同募金運動が実施されました。たくさんの方々に「ご参加・ご協力をいただき、ありがとうございます」。

お寄せいただきました募金は、奈良県共同募金会で集計された後、令和6年度に大淀町の地域福祉事業や、県内の福祉施設のために活用されます。

歳末たすけあい募金運動で集められた募金は、支援を必要とされている方たちが、年末年始をあたたかな気持ちで過ごしていただくための事業に使われています。

今後とも、奈良県共同募金会大淀町共同募金委員会、並びに大淀町社会福祉協議会の地域福祉活動に、あたたかいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

●赤い羽根共同募金総額 1,628,047円

個別募金	49件	1,403,705円
街頭募金	6件	87,640円
職域募金	9件	100,700円
法人募金	6件	30,997円
その他	2件	5,005円
合計	72件	1,628,047円

●歳末たすけあい募金総額 738,238円

大淀町における共同募金の使いみちは、「赤い羽根データベース はねっと」でご覧いただけます。



新町・岡崎地区 新岡憩の会

平成23年に始まり、13年目を迎える新岡憩の会。会場を借りる交渉から始まり、多方面への働きかけを精力的に行いながら手芸などを中心としたサロン活動を行い、地域の憩いの場として存在してきました。



ところが、コロナ禍もあり参加者が減少、一時はサロンの解散を考えることもありましたが、そんな時にいきいき百歳体操のを知り、これなら続けていけるのではと令和4年から体操を始めました。

体操も最初はなかなか理解を得られず、役員だけでも小人数からのスタートでした。評判を聞いて参加を希望される方も増え、今では毎回20人前後が集まり、和気あいあいと体操をしています。

現在は下渕会館で毎週木曜のいきいき百歳体操を中心に、月1回のサロン活動を継続しています。



サロンや体操の場で顔を合わせていると、道で出会ったときにも挨拶から近況の会話になり、そこから体調やちょっとした困りごとについての相談につながるなど、新岡憩の会が地域のつながりにとって大切な存在になっていきます。

令和6年能登半島地震災害義援金

令和6年能登半島地震で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。災害発生直後より、多くの皆さまから義援金の申し出をいただいております。また、1月27日・28日に実施しました街頭募金においてもたくさんのご支援をいただきありがとうございます。被災地の復興には長い時間を必要とする見通しです。今後とも皆様のご支援をお願い申し上げます。皆様からお寄せいただきました義援金は、日本赤十字社奈良県支部を通じて、被災地の方々の生活を支援するため、全額を送らせていただきます。

温かいご支援
ありがとうございます

おてらおやつクラブ様より、お菓子のご寄附をいただきました。子どもの居場所づくり事業で活用させていただきます。

あともぎ

社協だよりをご覧いただきありがとうございます。改めて日常のありがたさを感じる日々です。今一度防災や地域の支え合いについて考えてみませんか。

遺言・相続のごとなら（相談）
無料

なかで
中出司法書士事務所

大淀町土田一八四一九 ライフ・コーナン横
JA西部支店前
☎〇七四七(五二)六五七七